

2016年4月4日 株式会社 日本アクア

環境省より『産業廃棄物広域認定』取得により

広域認定制度を利用して、(ウレタン吹付業界で初)建設現場で発生するアクアフォーム端材を回収し、ウレタンブローイング断熱材として再生利用。中部エリアより順次発売、施工開始いたします。

アクアフォームの端材を使用したブローイング工法として特許取得申請中。

株式会社日本アクア(本社:東京都港区、社長:中村文隆)は、アクアフォーム(建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム)の端材をリサイクルした新製品『アクアブロー』を4月1日より中部エリアを皮切りに日本全国で順次発売、施工開始いたします。

北海道、東北地区では多くの住宅会社で採用されている天井のブローイング(吹込み)断熱工法。現場で発生したアクアフォームの端材を利用し、新しい断熱材として再生利用します。

今回、日本アクアでは環境省より産業廃棄物許可の特例に該当する広域認定を取得し建設現場で発生したアクアフォームの端材の収集運搬・処分をおこなう事ができるようになりました。

この認定により、現場施工→破材回収→処分の一連の作業をワンストップで対応できCO2の発生抑制も可能となり今まで以上に環境に優しい画期的な取組みです。『アクアブロー』の概要は以下の通りです。

熱伝導率[W/(m・K)]	0. 043
比重[kg/m3]	1 2 ~ 2 5

(グリーン購入法適合品)

≪お問い合せは日本アクア本社:03-5463-1117まで≫

